

大学生協組合員のみなさま

Peace Now! News Vol.3

From:PN!OKINAWA

今回のテーマは「Peace Now! OKINAWAのご案内」

現地に赴くことで、初めて気づくことがある。

Peace Now! とは平和について考える体験型プログラムです。今回は3地域で開催されるうちの一つ「Peace Now! OKINAWA」の魅力を、昨年の様子と共にたっぷり紹介します！

これを見て少しでも興味を持った方は気軽にお問い合わせ下さい！

日時：2014年9月2日～5日

場所：沖縄県内各所

※当日の集合場所等は後日発信予定の携行版をご覧ください。

教科書だけでは知ることのできない、70年前と今の沖縄

このPeace Now!のOKINAWAの一番の魅力は戦争に所縁のある場所や傷跡が残る場所にいくつも直接赴いて、戦争のことを肌で感じられることです。また、沖縄戦体験者の方から直接話を伺えますし、参加者同士で交流する時間もたっぷりと用意する予定です！

ここからは、昨年度の様子を写真と共に一部紹介いたします！



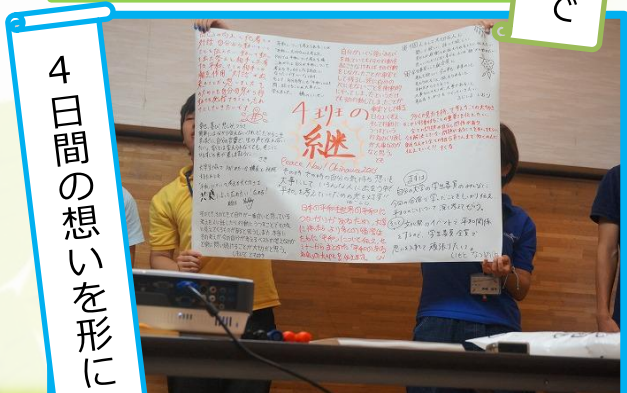
首里城にも訪れます



戦争の傷跡を間近で



学生同士の交流も



4日間の想いを形に

沖縄はどのようなところ？

沖縄の歴史をたどる 3つの“日付”

① 1945年4月1日

アメリカ軍は、硫黄島の日本守備隊を全滅させた1945年（昭和20）3月23日から南西諸島への猛爆撃と艦砲を行い、沖縄戦が開始されました。アメリカ軍は4月1日に沖縄本島の中部西海岸に上陸。日本軍の抵抗はなく、「無血上陸」を果たします。このとき、沖縄守備軍は首里司令部を中心にたてこもり、持久戦に備えていました。

② 1945年6月23日

1945年6月23日、日本軍の第32軍司令官・牛島満と参謀長官・長勇が自決し、沖縄戦の組織的戦闘が終了しました（しかし生き残った日本兵による戦闘が続く）。この6月23日を沖縄県では「慰霊の日」として定め、平和祈念公園では沖縄戦全没者追悼式が行われます。

③ 1972年5月15日

戦後、サンフランシスコ講話条約により日本から分離された沖縄では祖国復帰の闘いが発展し続け、1972年（昭和47）5月15日に日本復帰が実現しました。しかし、復帰時点で県民が要求していたのは「核も基地もない緑豊かな沖縄」。まだ、帰ってきていません。



〈摩文仁の丘〉

平和祈念公園が広がるこの丘は、牛島司令官と長参謀長官が自決した場所です。沖縄戦の悲劇と平和への願いが溢れています。



〈在沖米軍基地〉

街と基地を隔てるフェンス、戦闘機が空を切り裂く轟音…その一方でもたらされる多大な経済効果。容易に解決できることではありません。

諸々のお知らせ-今後の発信物/申込〆切-

★今後の発信物

【6/9(月)】 Peace Now! News vol.4-6

⇒Peace Now!OKINAWAに関しては、vol.6で扱います。内容としては、セミナー参加前に最低限の知識をつけてもらえるものを予定しています。

【6/30(月)】 Peace Now! News vol.7-9

⇒Peace Now!OKINAWAに関しては、vol.9で扱います。内容としては、セミナー当日の詳細についてです。集合場所等、必要事項はこちらで確認をお願いします。

★申込〆切

【8月1日(金)】 〆切

早めの申込をお願いします。

発行：全国大学生協同組合連合会 平和と社会的課題委員会
作成：PeaceNow!NAGASAKI2013 現地実行委員会

PeaceNow!2014に関するお問い合わせは全国大学生協連学生委員会まで。

TEL：03-5307-1124 FAX：03-5307-1180 HPアドレス <http://www.univcoop.or.jp/>

【担当 木津谷甫】 Email：kitsuya.hj@fc.univcoop.or.jp